

製品安全データシート(MSDS)

1. 製品名及び会社情報

製品名 フッ素スパイラルチューブ(KPFAS)
会社名 興和化成株式会社
住所 〒473-0902 愛知県豊田市大林町8-20
担当部門 管理部 品質保証課
電話番号 0565(26)4880
FAX番号 0565(27)4122
緊急連絡先 本社営業部 電話番号 052(821)7710
発行日 2016年2月3日

2. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の種類 : 単一製品
成分 : PFA樹脂
濃度又は濃度範囲 : 100%
化学特性 : 省略
官報公示整理番号
 化審法 : (6)-944
 安衛法 : 公表
CAS番号 : 26655-00-5

3. 危険有害性の要約

GHS分類 : 分類基準に該当しない
分類に関係しない他の危険有害性
 特有の危険有害性 : 本製品を加熱すると熱分解生成物を発生し、これらを吸入すると、目、鼻、及び肺に刺激を生じることがある。

4. 応急措置

目に入った場合 : 直ちに清浄な水で15分以上洗眼する。
必要に応じて医師の処置を受ける。
皮膚に付着した場合 : 多量の水と石鹼で洗うこと。
溶融した樹脂が皮膚に接触した場合は、冷水で速やかに冷やし、皮膚に付着した樹脂は無理にはがさない。
吸収した場合 : 本製品の加熱又は燃焼によって生じるヒュームを吸収した場合は新鮮な空気の場所に移し安静にする。必要に応じて医師の処置を受ける。
飲み込んだ場合 : 出来るだけ吐き出し、安静にして直ちに医師の診断を受けること。
嘔吐物は飲み込ませないこと。

5. 火災時の措置

消火剤 : 周辺火災に応じて適切な消火剤を用いる。
特有の危険有害性 : 火災によって刺激性、腐食性及び/又は毒性のガスを発生するおそれがある。
消火を行う者の保護 : 消火作業の際は、空気呼吸器を含め適切な防護服(耐熱服)を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、

保護具および緊急措置： 関係者以外の立ち入りを禁止する。
作業者は適切な保護具(8.暴露防止措置及び保護措置の項を参照)を着用し、
眼、皮膚への接触や吸入を避ける。

環境に関する注意事項： 河川等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。

回収・中和： 物質を吸込み又は掃きとって廃棄用容器に入れること。

7. 取り扱い及び保管時の注意

取り扱い

技術的対策： 『8.暴露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。

局所排気・全体換気： 『8.暴露防止及び保護措置』に記載の局所排気、全体換気を行う。

保管条件： 熱、火花、裸火のような着火源から離して保管すること。－禁煙。

容器は直射日光や火気を避けること。

容器を密閉して換気の良い冷所で保管すること。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策： 260℃以上に加熱する工程では、局所排気装置を設置する。

保護具： 製品が260℃以上に加熱され、生ずる分解生成物中に人体が暴露される場合は、
酸性ガス用防毒マスクを使用する。

手の保護具： 適切な保護手袋を着用すること。

眼の保護具： 保護眼鏡(側板付き普通眼鏡型、ゴーグル型)

9. 物理的及び化学的性質

形状： 固体

色： 乳白色

比重： —

融点： —

揮発性： なし

引火点： 引火せず

爆発限界： 上限 — 下限 —

可燃性： 加熱性のある個体

発火性： (自然発火性・水とに反応性)特になし

自己反応性・爆発性： 特になし

粉塵爆発性： 特になし

安定性・反応性： 特になし

10. 有害性情報 : 特になし
皮膚腐食性 : 特になし
刺激性(皮膚・目) : 特になし
感作性 : 特になし
急性毒性 : (50%致死量を含む)特になし
亜急性毒性 : 特になし
慢性毒性 : 特になし
癌原性 : 特になし
変異原性 : 特になし
生殖毒性 : 特になし
催奇形性 : 特になし
その他 : 当該製品の各産業分野での利用において、健康上に重大な悪影響を生じたという報告はありません。

11. 環境影響情報

- 分解性 : 特になし
蓄積性 : 特になし
魚毒性 : 特になし
その他 : 特になし

12. 廃棄上の注意

産業廃棄物として、関係法規に基づき埋め立て処分する。
焼却処理を行う場合は、800℃以上で焼却し、フッ化水素等の燃焼排ガスの処理対策を講ずる。

13. 輸送上の注意

特になし

14. 適用法令

特になし

15. その他

本データシートは、一般的な工業用途について「製品の安全な取り扱い」を確保するための参考情報として提供するもので、製造者の保証書ではありません。記載事項については現時点で入手できる資料・情報・データに基づき作成しておりますが、その内容の厳密性、安全性を保証するものではありません。また、取り扱いには用途、用法に適した安全対策を施してご利用下さる様お願い申し上げます。